

発表者氏名

和田康彦

京都精華大学 非常勤講師

テーマ

Z世代のブランド消費

「学生アンケートからみえてきた、Z世代から選ばれるブランディングとは。」

発表要旨

ー 昨年の発表では、Z世代がリアル店舗とネット通販を併用してファッション商品を購入している「ハイブリッド消費」の実態を検証した。また昨年は、彼らの「好き」から始まる「推し活」に焦点を当て、その実態と応援購入という新たな消費モデルが生み出す「コミュニティ経済」の広がりについて考察した。今年度は、新たな消費の主役として注目されているZ世代に選ばれるための、これからのブランディングの方向性について考察する。

キーワード

Z世代 消費 ブランディング